

令和5年度 第3回 男女平等推進市民会議 会議要録

日 時：令和5年10月3日（水）18:30～20:05

会 場：7階704会議室

参加者：名取 はにわ会長・本田 純副会長・田島 学委員・山本 桂子委員・刃刀 隆委員・
小堀 高広委員

事務局：市民部長・生活文化課長・男女共同参画係長・男女共同参画係員

○議題

- (1) 進捗状況評価に係る担当課との意見交換について
- (2) 東久留米市第3次男女平等推進プランの進捗状況評価について（令和4年度事業）
- (3) 東久留米市第4次男女平等推進プランの評価方法について
- (4) その他

・議題（1）進捗状況評価に係る担当課との意見交換について
～職員課、指導室との意見交換を実施～

・議題（2）東久留米市第3次男女平等推進プランの進捗状況評価について（令和4年度事業）

会 長：事務局より説明を。

事 務 局：職員課、指導室との意見交換を踏まえて、評価に修正があれば伺いたい。
～修正無し～

会 長：次に答申文案について事務局より説明を。

事 務 局：前回の市民会議で出たご意見などを踏まえ、事務局で案を作成した。
～資料3（答申文案）を読み上げ～

会 長：ご意見のある方はどうぞ。

委 員：女性管理職の少なさ等が書かれているが、それに対して今後どのように取り組むかが書かれていないように感じる。

会 長：本日の職員課との意見交換の内容を、可能な範囲でよいので答申文に取り入れてほしい。また、市長を先頭に取り組んでほしいということも記載するようお願いしたい。

男女平等推進センター（以下、「センター」という。）については、主催講座やひきこもり等の生きづらさを感じている女性を対象にした「つながるカフェ」など大変よいプログラムを行っている。そのことは、答申文の中でもぜひ褒めてほしい。

また、近隣市との交流や連携についても触れていただきたい。

委員：センターでは、夜間や土日にも講座やシネマなどを開催しているが、答申文案だと夜間や土日はセンターが閉館しているため、何も行っていないように読み取れてしまう。実際には事業を行っているため、そのことは書いた方がよい。

委員：男女共同参画情報誌「ときめき」（以下、「ときめき」という）について、アクセス数は増加しているものの、4,000部発行している時の数字には遠く及ばないと書かれている。市のホームページで4,000アクセスというのは、本当に大変なことだと思う。また、高齢者に男女共同参画の視点がないと若い世代にも影響が及ぶとあるが、若い世代は、我々が考えている以上に男女共同参画を理解している。そのため、「1号につき」から「若い世代にも及ぶため」までは削除してもよいのではないか。

会長：この後、意見がある場合はいつまで受け付けが可能か。

事務局：10月10日（火）までをお願いしたい。

・議題（3）東久留米市第4次男女平等推進プランの評価方法について

会長：事務局より説明を。

事務局：前回の市民会議で出たご意見などを踏まえ、案を作成した。

～資料4（答申文案と報告書・評価書案）を読み上げ～

会長：答申文案の2ページの「5評価の流れ」について、左から縦書きで始まっているが、正しくは右からではないか。

事務局：この点については、横書きで表記したいと思う。

会長：他にご意見のある方はどうぞ。

～特になし～

会長：では、この後、意見がある場合はいつまで受け付けが可能か。

事務局：10月10日（火）正午までをお願いしたい。

・議題（4）その他

会長：事務局より説明を。

事務局：ときめき70号を9月30日に発行した。また、10月12日（木）に、初代市民会議会長の久谷恭子弁護士をお呼びし、国際ガールズデー講演会「いきづらさを抱えた少女たちの現状と支援」を開催するため、ぜひご参加いただきたい。

会長：その他事務局からあればどうぞ。

事務局：今後のスケジュールについて、次回会議は10月17日（火）となっている。答申は10月26日（木）を予定している。